

第 48 回日光医療センター生命倫理委員会議事録

日 時：平成 31 年 4 月 12 日（金）16:35～17:05

場 所：6 階会議室No.3

出席者：原澤副院長（委員長）、緑川副院長、坂本薬剤部長、藤井看護部長、影山事務部長
（以上、指定委員）

長田副院長、戸田膠原病・アレルギー内科長、伴場糖尿病・内分泌内科長
（以上、委員長推薦）

新江学弁護士、矢嶋尚登日光市役所健康福祉部部長（以上、外部委員）

欠席者：宮地外科長（委員長推薦）

陪席者：篠原事務部次長、新島（CRC）、山越（事務員）

同席者：安医院長

<議 事>

委員会開催前に CRC 新島より、今回の委員会において前委員長であった安医院長が採決には加わらないが、同席してもよいかと話があり全会一致で承認された。

1. 審査課題

原澤委員長より倫理審査案件についての審査を行う旨説明が行われた。

<新規審査案件 1 件>

① 受付番号：日光 30015

申請者：医工学 研究生 古谷 友希

課題名：糖尿病患者の下肢周径測定による病態進行スクリーニングの有用性

<再審査案件 1 件>

② 受付番号：日光 30013

申請者：循環器病センター 教授 杉村 浩之

課題名：仮性動脈瘤の治療におけるトロンビンの適応外使用について

I. 受付番号：日光 30015 の審議課題について、医工学 研究生 古谷 友希から詳細な説明があり、審議した結果、学会発表及び学位論文として公表する予定があるのならば、研究実施計画書に「研究に関する情報公開」についての記載がないとの指摘があり、研究計画書に追記する事。更に「非 DM の方の利益」について有れば記載した方が良いのではないかと意見が上がりそれを記載することにより、委員多数の合意により賛成と承認された。

II. 受付番号：日光 30013 の審議課題について、循環器病センター 教授 杉村 浩之から詳細な説明があり、審議した結果、「外科的処置」と「トロンビンを使用した処置」とであくまでも患者さんに選択させる様にする事、決して誘導をしない事を前提とした、実施した暁には 1 症例毎に委員会にてフォローアップが必要と判断された。更に同意書に禁忌である旨を判り易く記載する事と指摘があった。以上の事をしっかりと行う事として、委員多数の合意により賛成と承認された。

2. 報告事項

原澤員長より報告事項について報告が行われた

<承認済み倫理審査案件（迅速審査） 1件>

① 受付番号：日光 30014

申請者：外科 教授 宮地 和人

研究課題名：消化器内視鏡に関する疾患、治療手技データベース構築

申請：新規申請、研究代表者変更

審査判定：承認（H31. 3. 26）

上記、報告事項について審査の結果、院内委員全員の合意により賛成となり、病院長より承認された旨の報告があった。委員からの意見・異論は特になし。

3. その他

CRC 新島より定期開催されている「生命倫理講習会」が今回から、獨協大学のHPからの視聴に変更になった旨説明があり、HP上から視聴可能になった際は、また改めて院内通知をする旨話があった。

以 上

議事要録署名（委員長）

印